



IIDA MUNICIPAL HOSPITAL NEWS

飯田市立病院

News

No. 80

2021.New year



2p 年頭所感

3p 新5階東病棟への移転完了のお知らせ

4p 5p ねっとわーく 藤が丘内科
富草へき地診療所

面会制限について

6p がん相談支援センターからのお知らせ

7p 話題の広場 発熱外来 開始しました
感染予防対策について

患者様の声

8p レントゲン博士の独り言

職場紹介 放射線技術科

雪化粧した風越山

飯田市立病院 基本理念

私たちは、地域の皆さんの健康を支え信頼される医療を実践します

飯田市立病院 基本方針

- ①私たちは、安全・安心で良質な医療を提供します
- ②私たちは、患者さん中心の医療を実践します
- ③私たちは、地域の保健、医療、介護、福祉機関と密接に連携します
- ④私たちは、教育・研修機能を高め、医療水準の向上とともに、職員が誇りややりがいの持てる職場をつくれます
- ⑤私たちは、公立病院として、よりよい医療を提供し続けるために、健全な経営に努めます

飯田市立病院 理念行動指針

私たちは、誠意 熱意 創意 をもって医療を実践します

年頭所感



飯田市立病院 院長
堀米 直人

新年あけましておめでとうございます。

希望をもって新年を迎えられる皆様にとって、今年はどうのような年になるのでしょうか。

一昨年暮れに中国武漢で発生した新型コロナウイルス感染症（COVID-19）が瞬く間に全世界に広がり、1年たった今も収束の予測はつきません。当院はコロナ感染症に対しては、地域外来・検査センターのPCR検査の実施や、疑い患者の外来診療、感染者の入院治療などに早い段階から準備を行って対応してきました。一人一人がマスク、手洗いうがいなどの標準的予防をしっかりと行い診療にあたるとともに、病院では入館時の検温や面会制限など、院内感染を防ぐため様々な願いをしております。医療ひっ迫が叫ばれる中、当地域での感染拡大は何としても避けたいので、ご不便をおかけしますがよろしく願いいたします。

このコロナ禍の中にあっても地域で必要とされる医療を維持すること、即ち救急医療、周産期医療（分娩、小児医療）、がん診療、そして災害拠点病院など「当院の役割」の継続が重要であることを強く感じています。わが国でコロナ感染症が広がり始めた頃は、全国的に医療機関での感染を恐れて受診や手術を控えたり、救急車による搬送患者数の減少

や救急外来受診が減少しました。しかし、必要な方の適正な受診や手術、救急外来受診迄控えることの弊害も現れています。コロナ感染症の治療とともに、地域医療における当院の役割、即ち当院でなければできない医療がつねに望まれていますので、その期待に応えるためにベストを尽くしたいと思います。

国は、2025年から2040年へ向けて「地域包括ケアシステム」を深化させ「地域共生社会」へ向かおうとしています。その間に、地域医療構想の実現や医師の働き方改革と医師の偏在対策も行おうとしていた矢先に、新型コロナウイルス感染症の感染拡大がありました。大規模地震災害や風水害、そして今回のような新興感染症を考えた場合、医療を受ける人々の安心・安全と、医療を提供する側の体制を維持するために、病院機能には余裕が必要であります。健康危機管理体制の強化として“緊急時に即応できる能力の温存”が必要であると感じます。今までの地域医療構想実現一辺倒であったものが、「新型コロナウイルス感染症を踏まえた医療提供体制の確保についても考慮する」という変化が起こるのではないかとも言われています。

令和3年は、3月に全病棟の改修工事が終了しより良い環境で入院治療を受けていただくことができるようになります。そして4年前から実施しています新病院改革プランの終了の年に当たります。経営健全化は道半ば、まだまだ職員一人一人の努力が必要ですが、皆で声を掛け合って力を合わせてこの難局に対処したいと思いますので、よろしくお願い致します。

笑顔あふれる新病棟へお引っ越し



6階東病棟が5階東病棟へ移転しました

新5階東病棟への移転完了のお知らせ

令和2年11月26日に、循環器内科、形成外科、心臓血管外科、腎臓内科を主科として、入院患者さんを担当している6階東病棟が5階東病棟に移転しました。

病院内の改修工事にあたり、入院患者さんをはじめ、多くの方々に騒音やスペースの制限などのご協力いただきありがとうございました。また、移転当日も多くの方々に協力いただき、無事に移動することができました。

5階東病棟の特徴としては、「広い処置室」と「リハビリ設備」です。

まず、広い処置室ですが、緊急時や様々な処置に対応できる仕様となっており、心臓ペースメーカーのチェックや、中心静脈カテーテル挿入などの処置の際には、安全なスペースの確保とプライバシーの保護の視点からも有効な部屋となっています。また、形成外科の回診にも対応できる洗浄場所や昇降機能の付いた処置ベッドもあり、患者さんの創部の処置時に使用しています。



広い処置室

次にリハビリ設備ですが、患者さんの心臓機能に合わせて実践される設備を充実したことです。心臓の負荷は医師の指示のもと、心臓リハビリの専門スタッフがスケジュールを立てて実践します。病棟の廊下には、歩く距離を表示し、患者さん自身もその日の歩行距離の目標を確認しながら、リハビリが行えるようになりました。



リハビリ設備

新型コロナウイルス感染症の対策により、当院への入館を厳しくさせていただいているため、患者さんのご家族様に見ていただくことはできませんが、新しい環境の中で快適な療養生活を送っていただけるよう、これからも心のこもった医療を提供いたします。



藤が丘内科

診療科目	内科
院長	後藤 晃
所在地	〒399-3103 下伊那郡高森町下市田227
電話番号	0265-35-3300
往診	可
駐車場	あり

診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
8:30 ~ 12:00	○	○	○	○	○	○	休	休
16:15 ~ 18:00	○	○	○	○	○	○	休	休



患者さんに「安心」を!! 職員は私の「誇り」!!

開業して42年目になりますが、「夜中でも、自宅にいるときは、絶対に患者さんを断らない医療を実践すること」を今でも守っています。

救急医療体制が整えられた今は、昔の様に夜中の診察は少なくなりました。病診連携のおかげと病院の先生方には感謝しています。

患者さんも3~4世代にわたる方もいらっしゃいます。患者さんに「安心」をして頂く為に「わたくしたちの目標」※1を待合室に掲げてあります。

診療で大切なものにはナース、事務の人達の言動があり、当内科のナースは28~41年、事務の人は25~28年勤続で、患者さんにとっても信頼されています。職員は皆優しく、しかも毅然としていることも、安心の医療を届けるための大きな力になっていると考えます。藤が丘内科の職員は、飯伊ばかりでなく長野県でも1番のチームと、私は誇りに思っています。

これからも患者さんとの会話を大切に、患者さんに少しでも「安心」を届けられる様にがんばります。



後藤先生(前列中央)とスタッフの皆様

※1 「わたくしたちの目標」

- ◆ 患者さんに公正な医療を提供します。
 - ◆ 医師による説明と患者さんの選択に基づく医療をすすめます。
 - ◆ 患者さんのプライバシーを尊重します。
 - ◆ 診療情報を患者さん自身にお伝えします。
 - ◆ より良い医療が行われるよう研修・研鑽いたします。
 - ◆ 患者さんの人生が最後まで豊かであるようにその意思を尊重します。
- 以上のことをするために患者さんのご協力をお願いいたします。

飯田市立病院から面会についてのお願い

新型コロナウイルスやインフルエンザ、感染性胃腸炎の院内感染防止のため、面会は事前にご登録いただいた方で、当院から連絡のあった場合に限ります。



登録医とは…

共同診療、検査機器の利用、研修参加などを一緒に行って、より良質な医療を地域の皆様に提供するため、協力いただいている医療機関です。

富草へき地診療所

診療科目	内科・外科・小児科
院長	金 秀成
所在地	〒399-1505 下伊那郡阿南町富草4014番地
電話番号	0260-22-2512
往診	可
駐車場	あり

診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00~11:30	○	○	○	○	○	休	休	休



とりあえず、相談してください

昭和43年に開設された、阿南町運営の診療所です。平成26年4月に現在の場所に新築移転しました。

地域密着型特別養護老人ホーム、宅老所、高齢者支援ハウスが隣接しており、富草地区の福祉・医療の一端を担っています。地域柄、80歳以上の方が受診者の40%を占め、日々の痛みや不安の話を聴くことが多いですが、一次医療として、とりあえず、なんでも相談にのり、適時、専門医に紹介するようにしています。救急医療、高次医療では、飯田市立病院と連携できており、安心して、日々の診療が行え、感謝しています。

当院独自の診療としては、頭痛、肩こり、腰痛、ひざ痛等の痛みや原因のはっきりしない自覚症状に対して、良導絡治療、遠絡医療として、針、レーザー医療を取り入れています。

2年前より、週1時間程度、瞑想等を取り入れ

た健康教室を始めました。「いのちとは何か」「自分とは何か」をテーマに、日々、生きているということを味わい、人生の最後にありがとうと言って旅立つことを目的にしています。

赴任して20年、当たり前の医療を心がけてきましたが、残りの10年、一般診療に加え、地域の方々と共に「思考」ではなく「生」を意識するような地域になるよう、仕事に従事できればと考えています。



金先生(中央右)とスタッフの皆様

ご登録いただいた方でも次の方々は面会できません。

● 2週間以内にご自身や家族に次の症状があった方

37℃以上の発熱、吐き気・嘔吐、強い倦怠感、息切れ、発疹、せき・のどの痛み、下痢、におい・味の異常

● 感染拡大地域にお住まいの方、感染拡大地域の方との濃厚接触者

令和3年3月31日(予定)まで、面会制限強化期間となります。

※新型コロナウイルスの発生状況により、面会制限をさらに強化させていただくことがあります。

がん相談支援センター からの お知らせ

A

国民健康保険

現在加入している社会保険の任意継続

ご家族の健康保険（被扶養者）

の3種類から選択します。

加入条件や支払う保険料等で検討しましょう。



加入先	国民健康保険	任意継続	ご家族の扶養
手続き先	お住まいの市町村	加入しているけんぽ協会・健康保険組合・共済組合等	ご家族の勤務先
加入条件	各市町村の国民健康保険担当課に相談	●退職日までに被保険者期間が継続して2か月以上あること ●退職日の翌日から20日以内に加入手続きを行うこと（郵送は必着）	ご家族が加入している健康保険の扶養条件を満たしていること
保険料	各市町村に相談	退職時の保健康険料の2倍（上限あり）	ご家族が支払うため負担なし

Q

治療中ですが退職することになりました。
退職後の健康保険はどうすれば良いのでしょうか？



社会保険労務士による がん患者さんのための就労相談会

県内のがん相談支援センターでは、長野県と長野県社会保険労務士会の協力を得て、就労問題や社会保険を専門とする社会保険労務士による就労相談を各病院で行っています。当院でも毎月第3水曜日の13:30～16:30まで無料相談会を行っています。

以下のようなことで悩んでいませんか？

上述の表以外に、現在治療中で【限度額適用認定証】の上限まで達する方や、傷病手当金を受給されている方、ご家族の所得が多い方等、健康保険を決めていくには総合的に検討する必要があります。退職前に、現在勤めている職場の担当者との相談も一つですが、社会保険労務士の無料相談やがん相談支援センターでも相談を受け付けております。

今後の社会保険労務士の無料相談会の予定

2/17(水)、3/17(水) いずれも 13:30～16:30 まで（1時間程度）

場所：130 がん診療・緩和ケアセンター内 面談室

※事前の予約をお勧めします

○がんサロンや患者会等が開催できず、患者さん同士でお行き会える機会が減っているかと思えます。不安に感じていること、誰かと話をしたい時、がん相談支援センターでも話をお伺いできますので、お気軽にご相談ください。

ご予約・お問い合わせ

《飯田市立病院 がん相談支援センター》

受付時間▶平日 8:30～17:15

直通電話▶0265-21-2010

場 所▶130 がん診療・緩和ケアセンター内

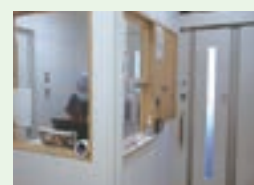
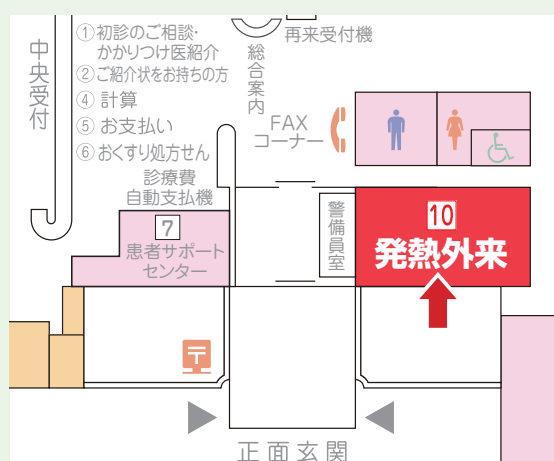
新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、長野県も毎日感染者が確認されており、院内感染やクラスター等が発生しない対策が必要となっています。

当院では、11月9日から正面玄関横に発熱外来を開設し、発熱の患者さんが院内に立ち入らず、直接診察室に入り診察できるよう院内の改築を実施しました。

入口では窓越しに受付、問診、PCR 検査を行い、検査結果は自家用車で待機いただき、検査結果に応じた対応をいたします。

スタッフは、自身が媒介にならない感染防御と、患者さん同士から感染が発生しないよう一定の距離を保ち環境清掃に努めています。

皆様が安全に受診いただけるよう細心の注意を払い業務に努めておりますで、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。



感染予防対策について

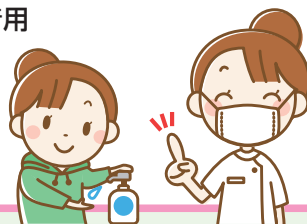
新型コロナウイルスの発生から1年が過ぎ、ようやくワクチン接種に向けた準備が進められています。

しかし、現段階ではワクチンの効果は不透明な状況であり、また、ワクチン接種で感染リスクがゼロになるとは考えにくいです。

当面は、新型コロナウイルス感染症との共存生活が続くと考えられますので、可能な限り感染リスクを低減させるために、日常生活を送る上で、「基本的な感染予防対策」と「基本的な生活様式」へのご協力をお願いします。

●基本的な感染対策（3つの基本）

- ①人との距離は2m(最低1m)空ける
- ②マスクの着用
- ③手洗い



●基本的な生活様式

- ①目・鼻・口に触れる前に手指衛生を行う
- ②2m以内で会話をする時はマスクを着用する
- ③3密（密集・密接・密閉）を回避する
- ④毎朝の体温測定、健康チェック
- ⑤発熱又は風邪の症状がある場合は無理せず医療機関の受診と自宅療養

【出典：厚生労働省 HP（新しい生活様式の実践例）】

患者様の声

当院のご意見箱に頂戴した内容をご紹介します

回答▶

この度は、診察後の待ち時間についてのご意見をいただきありがとうございます。診察が終わって、お支払いのご案内をするまでの間、次回の予約取りやお渡しする処方せんの確認等を診察が終わった方から順番に行っていますが、そのときの混み具合や次回検査の確認等で時間がかかることがあります。お待たせする時間が長くな

待ち時間について

ご意見▶ 診察が終わってから精算するまでの間長く待たされますが、事務作業だけだと思うので改善できないでしょうか。

- 場合にはその旨をあらかじめお伝えるなど、引続き配慮に努めてまいります。また、受付での事務手順などを今一度確認し、円滑な案内や待ち時間の短縮につながるように検討をしています。今後も、窓口サービスが向上するように努めてまいります。

～皆様からのご意見を真摯に受け止め改善に努めます～



乳房超音波検査について

今回は乳房超音波検査について紹介します。

Q. 乳房超音波検査とは？

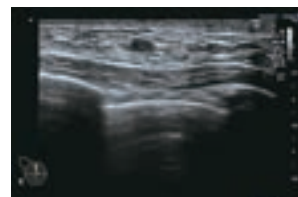
A. 乳腺の状態や腫瘍ができていないか等を調べる検査であり、日本人に多い高濃度乳腺の方でも腫瘍などを発見することができ、乳がんの早期発見に役立っています。

Q. どのようにに検査をするのか？

A. プローブと呼ばれる機器を直接乳房に当てて検査をします。痛みは無く、15分前後で終了します。X線を使わないため、妊婦さんや若い方も安心して検査を受けていただけます。

Q. マンモグラフィとの違いは？

A. マンモグラフィは、乳房専用のレントゲン検査で、圧迫板で乳房をはさみ、薄く引き延ばして撮影します。超音波検査は、マンモグラフィでは描出され難い小さな腫瘍や乳管内の変化が描出できます。また、発見された腫瘍は大きさ、血流の有無、硬さなど調べることができ、診断の手助けになります。



「乳腺のしこり＝悪性」と不安になる方もおられますが、乳腺には多くの良性のしこりもできます。過度に不安がらず、2年に1回は検診を受けましょう。また、40歳未満の検診は超音波検査が推奨されていますので、痛みもなく安心して受診できます。

シリーズ ● 職場紹介 ● その67

【放射線技術科の紹介】

放射線技術科は、人体の様々な病変を見つけ出す画像検査部門と高エネルギー放射線を癌病変に照射をして治療する放射線治療部門があります。どちらの部門も、専門知識と認定資格を取得した技師により業務を行っております。

放射線以外の電磁波を利用したMRI検査、超音波検査も行う放射線技術科職員は技師23名、看護師1名と受付事務2名で対応させていただき、全員で患者さんの健康を第一に考慮し、検査の待ち時間、検査日数が少しでも短くなるように正確、迅速な仕事を心掛けています。

また、乳房検査のマンモグラフィと乳腺超音波検査は、女性の方が安心して検査を受診いただけるように認定女性技師が対応しております。絶え間ない救急医療の中で、様々な装置を操作し、画

像検査を迅速に実施して治療につなげることができるよう取り組んでいます。

最新の装置を揃え、最新の技術、知識を習得し、高精度の放射線治療、良質な画像検査を行なうことで地域の皆様が安心して暮らせるように良質な検査の提供をいたします。



研修医の日常

あけましておめでとうございます。

飯田市立病院初期研修医の日常の一部を紹介させていただきます。

私たち研修医は、年始の節目にこの一年の抱負を書初めという形で表現しました。

本年も、^{せいりいかっさん}精励恪勤し地域医療に貢献して参りますので、よろしくお祈いします。



あ と が き

昨年は、未知のウイルス感染の拡大により、会いたい人に好きな時に会う、行きたい場所にすぐに行くなど、「当たり前」にできていたことが「当たり前」ではなくなり、「当たり前」がとても幸せな事だったと気づかせてくれた年でした。

今年は目の前にある小さな幸せをしっかり見つめて感謝して過ごせる1年にしたいものです。

編集委員 太田理香